



時事評論家 増田俊男

## 太陽が東から上るほど確実に「大不況になる」。

「大不況へ草木もなびく」は「小冊子」Vo.127の主題である。

ニューヨーク時間5月20日、CIA、ペンタゴン、FRBのインサイダーと言われる私の長年の友人ジム・リカード氏にニューヨークで会う。

ポーツマスから5時間もドライブして来てくれる。

営業開始以来驚異的利益を計上しているHOOK MY HOPE CAPITAL, LLC(特殊証券投資会社)の発足から親身に支援して下さいするFRBの長老はまだスイス(チューリッヒ)だが、5月20日私に会えるよう帰国して下さい。

ありがたいことである。

アメリカの株価を牽引してきたハイテク銘柄が集中しているナスダックの株価推移を見るとわかるように、ニューヨーク株価は下がるしかない。

アメリカ経済が大不況に陥ることは避けられないが、パウエルFRB議長がどんな手を打って市場をソフトランディングに誘導出来るか見ものである。

お二人からFRBの「隠された極意」を聞かせていただく予定である。

FRBと市場との馴れ合い、対投資家欺瞞が限界に達した今、FRB議長という権威でどこまで投資家を誘導出来るか。

一歩間違えばハードランディング必至である。

世界経済の運命を掛けてパウエル議長は綱渡りをしている。

日銀はFRBの日本支社。

何も考えずFRBの言うまま、インフレの最中でも緩和続行、円安容認。

日銀の国民無視政策が、驚くことに日本にプラスになるとは驚きである。

「小冊子」Vol.127は、FRBの奇跡的戦略を確認したうえで発信します。

多分今月末までには書き上げることが出来ると思う。

NASDAQ Composite (^IXIC)

Nasdaq GIDS - Nasdaq GIDS Real Time Price. Currency in USD

**11,662.79** -142.21 (-1.20%)

At close: 05:15PM EDT

^IXIC 9178.86

## ナスダック推移



「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、事前にマスダ U.S.リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313) までお知らせ下さい。